

領 収 証

2018年10月03日
(181001-CB0002)

金子 豊美 様

金額 ￥ 20,200 ※

但し 2018/10/01~10/02 JR+宿泊パック代として

上記の金額正に領収いたしました。

Ref.No. 0000018744 予約No. 47171

御注意

- 1. 手書きのもの並びに金額の訂正したものは無効とします。
- 2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

観光庁長官登録旅行業 第1528号
 山交観光株式会社
 長井案内所
 〒993-0003
 山形県長井市東山
 4-1-1

TEL:0238-84-1820

FAX:0238-84-1105



領 収 証

金子 豊美

様 No. _____

¥ 7,536-

但 送料代として

入金日 平成30年 4月 16日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内訳 _____
 税抜金額 _____
 消費税額等 (%) _____

〒993-0051 山形県長井市幸町17-16
 株式会社 アイシステム・ピズ
 TEL 0238-88-1583

領 収 証

金子

様 No. _____

¥ 7536 -

但 インク代として

入金日 2019年 2月 4日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

〒993-0051 山形県長井市幸町17-16

株式会社 アイソラビズ

TEL 0238-88-1618

新聞購読証明書

金子 豊美 様

平成 30 年 4 月 ~ 平成 31 年 3 月分までの

新聞をご購読いただき、

合計 37,116 円の購読料をお支払いいただきました。

山形県長井市東町 8-31

A S A 長井・白鷹
宿澤新聞店

代表者 宿澤 勝敏

TEL 0238-88-2259

FAX 0238-88-5344

新聞購読証明書

金子豊美 様

平成 30 年 4 月 ~ 平成 31 年 3 月分までの

新聞をご購読いただき、

合計 38,037 円の購読料をお支払いいただきました。

株式会社内山新聞店

代表取締役 内山 繁美

〒992-0831 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲698

TEL(0238)88-2337・FAX88-5999

新聞購読証明書

金子豊美 様

平成 30 年 4 月 ~ 平成 31 年 3 月分までの

新聞をご購読いただき、

合計 44,072 円の購読料をお支払いいただきました。

有限会社 山形新聞長井南専売所

代表取締役 信太 武彦

山形県長井市四ッ谷一丁目1-35

TEL (0238) 84 - 8038

行政視察結果報告書(政務活動費)

《長井創生行政視察報告》

◇視察月日 平成30年10月1日(月)～2日(火)

(東京都目黒区、神奈川県大和市、横浜市内泊)

◇視察項目 1. 文化複合施設について (神奈川県大和市)
2. 移設庁舎の現状について (東京都目黒区)
3. 水陸両用車の現状について (神奈川県横浜市)

◇視察報告

1. 文化複合施設について (大和市文化創造拠点シリウス 202会議室)
(大和市文化スポーツ部図書・学び交流課図書担当係長 ■■■氏、他)

◆ 平成30年4月1日現在、大和市の人口は235,357人、世帯数は105,574世帯。昭和34年2月1日に市制施行、平成12年に全国初の特例市へ移行し、神奈川県下の中堅都市として発展を続けている。議員定数は28人、男性が22人、女性6人。4つの常任委員会と基地対策特別委員会、議会運営委員会、広報委員会がある。

◆ 大和市文化創造拠点シリウスは、もともとマンション・スーパーなどができる予定で用地が確保されていたが、景気の悪化に伴いマンション業者が撤退してしまったことから、大和市に当時欠けていた“文化”を誘致しようと考え建設された施設。芸術文化ホール、図書館、生涯学習センター、屋内こども広場など、複数の機能が融合した新しいタイプの公共施設。幅広い市民による活動や交流を生み出す、大和の新たな文化の発信地になる機能を備えている。図書館の面積が大きくなり、最大57万冊を収納可能で蔵書能力は大きく向上している。

運営主体は、指定管理者やまとみらい(構成企業は6社、図書館部分はTRC)となっている。

1 F “感動が生まれる 感性と創造の場”

総合案内(車イス、ベビーカーの貸出含む)、メインホール(1,007席)、サブホール(272席)、可動式パネルを備えたギャラリー、図書館、授乳室、スターバックス、放送スタジオを備えるフロアとなっている。トップアーティストによる公演や展覧会など身近に芸術文化に触れる機会を提供し、また、市民の手による文化活動の発表の場として利用している。

2 F “楽しく語り集う 市民交流のフロア”

市民交流ラウンジ、図書館、コインロッカー、大和市役所大和連絡所、大和市イベント観光協会等さまざまな機能が集まった市民交流のフロアで、快適で落ち着いた空間となっている。

3 F “思い切り遊んで学ぶ 大和こどもの国”

こども図書館、こども図書室、げんきっこ広場(3歳から小学校2年生を対象とした親子のあそびの広場)、ちびっこ広場(0歳から2歳までの乳幼児を対象とした広場)、おはなしのへや、こどもシアターブース、こどもトイレ、ベビーカー置き場、相談室、保育室、多目的室、マルチスペース、赤ちゃんの駅(授乳室、オムツ替室)、スタジオ(大・中・小の3つ)を備え、笑顔とわくわくがあふれる子どものフロア、子どもたちの成長に必要な知力や体力を養い、天候を気にせずに利用できる。

4 F “くつろぎながら本に親しむ 健康都市 図書館”

健康コーナー・健康テラス、健康度見える化コーナー、ティーンズコーナー、シアターブース、予約本コーナー、ロボットコーナー、漫画・新聞・雑誌コーナー、いろいろな閲覧席、メインカウンターがあり、本に囲まれた空間で、誰もが心休まる時間をお過ごしできるフロア、心身のリフレッシュはもちろん、地域交流の場として利用している。

5 F “調べて学ぶ 図書館”

地域資料コーナー、情報検索コーナー、点字図書室、対面朗読室、読書室があり、利用者の調べものをサポートするフロア、あらゆる情報が集まる頼もしい学習パートナーとして、レファレンスサービスなど様々なサービスを利用できる。

6 F “仲間と集い学ぶ 生涯学習センター”

市民交流スペース「ぶらっと大和」、講習室(定員145名)、会議室(大・中・小)、調理実習室(定員37名)、文化創造室(定員37名)、和室、印刷室、大和市役所図書・学び交流課があり、集い・交流・学びのフロアとして様々な生涯学習活動に対応した部屋や交流スペースとして使用している。

- ◆ 愛称の「シリウス」は、おおいぬ座を代表する、地球から見える恒星の中で最も明るい一等星。夜空のどの星よりも明るく輝くこの星の名は、「文化創造拠点が未来にわたって光り輝き、市民に愛される施設となるように」という思いを込めて名付けられたとのこと。

- ◇ 長井市では現在、公共施設整備計画に基づき新市庁舎の建設はじめ様々な取り組み、検討がなされています。多機能型図書館と子育て応援施設を合築した複合施設もその中に含まれています。大和市とは大分規模は異なりますが、自動貸出機、回収機、等、最新の技術を活かした図書館機能、子育て支援施設及び機能と図書館との融合、カフェ(スターバックス)の設置など人々が集まりやすい居場所づくり等々参考になることが多かった。特に、動と静の部分が分かれているため、子どもから高齢者まで世代に関係なく施設を利用できること、サポーターが配置されていることから利用者が安心して活用できる施設となっている。長井市の場合、財源確保等の問題もありますが、多機能型図書館と子育て応援施設の配置や運営方法、NPOや民間の活用を含めて多方面から検討することにより、コンパクトで利用しやすい施設を目指すことができると感じた。

2. 移設庁舎の現状について

(目黒区役所)

- ◆ 目黒区役所は大型商業施設の撤退により、その建物を回収して区役所として利用している。しかしながら、施設を視察してみると天井は低く全体的に暗く、堅い雰囲気となっている。屋上テラスには庭木や畑もあり、親子で遊んでいる風景を見ることができたが、手入れが届いていないように感じた。

◇ 庁舎の移設については、改修工事の予算も必要だし、その後の維持管理費もかかる。結局また建設の話が出る確率が高いように感じた。チャンスがあれば新築するのが良いと思われる。

3. 水陸両用車の現状について

(横浜市)

- ◆ 水陸両用バス“スカイダック”で行く横浜ウォッチングツアーは、日本丸メモリアルパークを出発し約60分のコースで観光するツアーで、募集型企画旅行となっている。最少催行人員、各便1名で1名より催行すること、添乗員は同行しないが係員がご案内することでした。禁止事項として、走行中の席の移動、ペットの持ち込み、乗車中の傘の使用、自撮り棒の使用、飲食飲酒及び喫煙(フタつきの飲み物は持ち込み可)となっている。安全運行(運航)に支障をきたす風雨、その他悪天候、水位、気象庁により注意報・警報が発令された場合、会社の判断により休止又は中止となる。交通規制により迂回等のルート変更がある。車内の案内は、日本語のみとなっている。企画は「水・陸発見!横浜みなとまちめぐりプロジェクト」はじめ3団体、運行は日の丸自動車興業株式会社となっている。

◇ 長井市でも平成30年度事業として試験的に運行を行い評判は良かったと聞いている。しかしながら、横浜の事例もあるように天候により中止しなければならないことも多々あり、現にこの度の視察も乗車直前に強風により中止となった。冬期間の利用は無理ですし、年間の運行(運航)日数、維持管理を考えると長井市では大変だと思われる。レンタル方式も考えられるが、事業予算、効果の面を考え慎重に検討する必要があると思う。

以上のとおり報告します。

平成31年4月3日

長井市議会議員 金子 豊 美



長井市議会議長 様